

平成31年度 三島地域ふるさと創生基金事業 事業提案調書

<提案者>所属 三島中学校PTA 氏名 名古屋 淳(PTA会長)

1. 事業計画書

事業名	“みしま地域・平和フォーラム 2019 “
事業目的 事業内容	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 戦災都市・長岡市の一員として、戦争の愚かさ、悲惨さに気付くともに、地域から平和の礎を築いていくきっかけづくりとする。 ▪ 中学校を核として、小学生や保護者、地域の大人が互いの意見を述べ合い、平和の大切さを自覚する。 <p>【内容】</p> <p>1 期 日 未定（およそ9月中旬前後）の週休日</p> <p>2 会 場 三島中学校体育館</p> <p>3 参加者</p> <p>(1) 三島中学校生徒</p> <p>(2) 小学校5、6年生</p> <p>(3) 小・中学校保護者</p> <p>(4) みしま地区青少年健全育成会議・会員</p> <p>(5) 地域関係者（区長ほか）</p> <p>(6) 希望する地域在住者</p> <p>(7) その他</p> <p>4 日 程（1時30分～3時30分）</p> <p>(1) 講演（または公演）</p> <p style="padding-left: 20px;">A案：桂竹丸師匠「ホタルの母」</p> <p style="padding-left: 20px;">B案：ダニー・ネフセタイ「国のために死ぬのは素晴らしい？」</p> <p>(2) 休憩</p> <p>(3) グループディスカッション</p> <p style="padding-left: 20px;">「(仮) 平和を守っていくために我々は何をすべきか」</p>
事業実施 までの スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 4／中旬 第1回実行委員会（PTA役員ほか、三島中学校会場） ▪ 5／中旬 第2回実行委員会（同上） ▪ 6／下旬 第1次案内配付 ▪ 8／下旬 第2次案内配付（最終案内） ▪ 前日 第3回実行委員会
実施主体	「みしま地域・平和フォーラム 2019 実行委員会」 (三島中学校PTA・日吉小学校PTA・脇野町小学校PTAほか)
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 講師は桂竹丸師匠を予定している。平和教育があくまで主目的であるが、小・中学生が日本の伝統芸能である落語に触れる貴重な機会でもある。地域の大人を集める意味からも、ぜひ落語公演をこの三島地域で実現したい。 ▪ 上記の講師がかなわない場合、ダニー・ネフセタイを予定している。桂竹丸師匠を招へいする案をA案、ダニー・ネフセタイ講師を招へいする案をB案として両案併記の上、提案するもの。

2. 収支予算書（桂竹丸師匠を招へいするA案）

収入の部

(単位:円)

項 目		予算額	内 訳
ふるさと創生基金事業より補助		245,000	
自己資金・特定財源等	三島中学校PTAより	5,000	
	脇野町小学校PTAより	5,000	
	日吉小学校PTAより	3,000	
合 計		258,000	

支出の部

(単位:円)

項 目		予算額	内 訳
公演料		200,000	
消費税		16,000	
交通費		28,700	
チラシ印刷代		5,000	
講師手土産代		2,200	
予備費		6,100	
合 計		258,000	

※平成31年 1月10日(木)までに地域振興課へ提出してください。

平成31年度 三島地域ふるさと創生基金事業 事業提案調書

＜提案者＞所属 みしま西山連峰登山マラソン大会実行委員会 氏名 柳 富美男

1. 事業計画書

事業名	第35回みしま西山連峰登山マラソン大会記念事業		
事業目的 事業内容	<p>【目的】 大会の35周年を記念し、子どもたちが地域の一大スポーツイベントに興味や親しみを深める取り組みを通して、スポーツ文化を振興し、ふるさとへの愛着と誇りを醸成するとともに、地域の活性化につなげる。</p>		
	<p>【内容】</p> <p>(1) 記念講演会開催事業 本大会特別ゲストを講師に迎え、地元中学生を対象とした講演会を開催。「スポーツを通じて国境、人種、ハンディキャップを超えて希望と勇気の共有を実現」を目指す講師の活動を通して、若者に激励を与える講演をしていただく。 ◇講師：有森裕子氏（オリンピック女子マラソンメダリスト） ◇日程：平成31年5月27日（月曜日）午前10時～11時30分 ◇対象：三島中学校生徒、保護者ほか ◇場所：三島中学校体育館 ◇協力：NPO ハート・オブ・ゴールド</p> <p>(2) 記念Tシャツ頒布事業 本大会への愛着や協力を高めることを目的に子ども用オリジナルTシャツを作成し、本大会を盛り上げる活動に参加してくれる子どもたちに頒布。積極的な着用を通して大会PRに活用してもらう。</p>		
事業実施 までの スケジュール	【スケジュール】		
	時期	(1) 記念講演会開催事業	(2) 記念Tシャツ頒布事業
	4月	<ul style="list-style-type: none"> ・協力団体・中学校との打ち合わせ ・講師紹介動画の準備 ・その他物品準備 ・生徒・保護者への周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・Tシャツの作成 ・頒布先・数量の調整
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との最終調整 ・会場設営等直前準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・頒布、活用依頼 	
実施主体	みしま西山連峰登山マラソン大会実行委員会		
備考			

※平成31年1月10日(木)までに地域振興課へ提出してください。

2. 収支予算書

収入の部

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
長岡市ふるさと創生基金	550,000	
自己資金・特定財源等		
合 計	550,000	

支出の部

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
講師謝金	150,000	
講師等旅費	40,000	@20,000×2人(1泊)
講師等食糧費	5,000	@2,500×2人(昼食・飲物)
Tシャツ作成費	320,000	@400×300枚(印刷)、@2,000×100枚(購入)
消耗品費	35,000	印刷用紙、Tシャツ袋ほか
合 計	550,000	

※平成31年1月10日(木)までに地域振興課へ提出してください。

平成31年度 三島地域ふるさと創生基金事業 事業提案調書

＜提案者＞所属 みしま観光協会 氏名 小林 裕

1. 事業計画書

事業名	和算の里みしま・歴史と文化を探る
事業目的 事業内容	<p>【目的】</p> <p>三島地域では江戸時代に日本で独自に発達した算術の「和算」に優れた大家（算者）が続出しており、近くに例がないほど和算を学ぶ人が多かったと言われている。</p> <p>平成29年度から算額の復元をしており、30年度は金峰神社の算額を復元した。このほか町史に残る吉崎諏訪神社の算額を復元することで三島地域に関係する算額が揃う。</p> <p>地域の宝である算額を広め、歴史と文化に触れてもらうため、中学生向けの数学教室やパンフレットを配付し、次世代が郷土の誇りと愛着を持てるコミュニティの醸成を図る。</p>
	<p>【内容】</p> <p>(1) 算額の復元 三島地域に関係する算額の復元、制作、展示</p> <p>(2) おもしろ数学教室の開催 中学生向けに面白数学教室の授業を行い、数学の面白さを知ってもらう。和算に関するワークショップを開き、三島の歴史と和算の魅力を伝える。復元した算額を中学校内に展示する。</p> <p>(3) パンフレットの作成、配付 和算に関するパンフレットを中学生向けに作成し配付する。市有文化財である算額の成り立ち算者に触れながら歴史を学ぶ力を伝える。</p>
事業実施までのスケジュール	<p>【スケジュール】</p> <p>5月～7月 算額の復元制作 おもしろ数学教室の準備、調整 パンフレット作成</p> <p>8月～10月 おもしろ数学教室・ワークショップの開催 パンフレット配付 算額復元額を展示</p>
実施主体	みしま観光協会 会長 小林 裕
備考	

※平成31年1月10日(木)までに地域振興課へ提出してください。

2. 収支予算書

収入の部

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
ふるさと創生基金	300,000	ふるさと創生基金事業補助金
自己資金・特定財源等		
合 計	300,000	

支出の部

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
謝金	30,000	20,000 円×1 人 数学教室講師謝金
		10,000 円×1 団体 ワークショップ謝金
消耗品費	20,000	20,000 円×一式 数学教室、ワークショップ
展示パネル制作費	150,000	100,000 円×一式 復元額(1 面)一式
		50,000 円×一式 解説パネル一式
印刷製本費	100,000	100,000 円×一式 パンフレット印刷代
合 計	300,000	

※平成 31 年 1 月 10 日(木)までに地域振興課へ提出してください。

平成31年度 三島地域ふるさと創生基金事業 事業提案調書

<提案者>所属 協野町小学校 PTA あおい会 氏名 佐藤 学

1. 事業計画書

事業名	「みんな家の子 みまもりたい！」
事業目的 事業内容	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもたちを地域で見守り安全に育てていくために、地域と保護者、学校が連携し地域全体で犯罪や事故から子どもを守る。 <p>【内容】</p> <p>1 通学路とその周辺での登下校の見守り</p> <p>PTA あおい会が学校職員と連携して行っている挨拶かわり隊（見守り活動）に地域の方々にも協力していただき、「みんな家の子 みまもりたい！」を結成し各地域の通学路での見守りをする。</p> <p><活動の概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者全員参加輪番制で学校に集合し見守り隊ベスト着用で横断旗を持ち、主要4箇所にて挨拶をしながら見守る。（挨拶かわり隊）と各町内の通学路には、「みんな家の子 みまもりたい！」が町内に貸与した見守り隊ベストを着用し児童に声掛けをしながら見守る。
事業実施 までの スケジュール	<p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1月 PTA 三役会・・・見守り隊の概要説明と確認 2月 協力町内で見守り隊募集を回覧 2月 協野町小学校保護者全戸に見守り隊募集を配布 3月 隊員組織作り（隊の代表者・町内の代表者） 3月 PTA 生活指導部員と学校・隊員で通学路見守り場所の情報交換 4月 各町内の見守り場所の決定 4月 PTA 総会時・・・見守り隊発足の報告と意義説明。 5月 「みんな家の子 みまもりたい！」・PTA 挨拶かわり隊スタート 11月 中旬で本年度の見守り隊・PTA 挨拶かわり隊終了 11月 本年度の事業報告と来年度の参加呼びかけを町内に回覧 協野町小学校保護者へも配布 11月 協野町小学校で隊員をお招きし児童・PTA よりお礼 2月 協力町内で見守り隊募集を回覧 3月 次年度の隊員組織作り <p style="text-align: right;">事前協議 ・準備等</p>
実施主体	協野町小学校区協力町内・協野町小学校 PTA・協野町小学校
備考	

2. 収支予算書

収入の部

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
ふるさと創生基金	140,000 円	
自己資金・特定財源等		
合 計	140,000 円	

支出の部

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
見守り隊ベスト購入	11,000 円	見守りベスト@2200 円×50 着
横断旗	10,000 円	横断旗 @500 円×20 本
見守り腕章	20,000 円	腕章 @400 円×50 個
合 計	140,000 円	

※平成 31 年 1 月 10 日(木)までに地域振興課へ提出してください。

平成31年度 三島地域ふるさと創生基金事業 事業提案調書

<提案者>所属 花咲けみしま実行委員会 氏名 野崎 允

1. 事業計画書

事業名	みしま花いっぱい事業（ハウス前の花壇整備）
事業目的	【目的】 ハウスが建築されている長岡地域土地開発公社所有の土地の外周の一部を花壇整備し、地域の人たちが気軽に遊びに来れる環境整備を行い、花を通じて人の輪とまちづくりの推進を図る。
事業内容	【内容】 ○ みしま会館裏の道路東西 30m×0.6mの区間にフラット花壇を建設する。 ○ 花は基本当委員会で育てた花を花壇に植える。（季節に応じて花を替える） ○ 講習会を行い知識と技術の向上を図る。
事業実施までのスケジュール	【スケジュール】 H31.2月 種まき 5種類程度 5月 花壇建設作業開始 7月 完成・花苗定植 8月 種まき 11月 花苗定植 H32.2月 種まき
実施主体	主体：花咲けみしま実行委員会 協力：みしまコミュニティセンター まちづくり部会 （有稲建土木興業（協力企業） 三島支所産業建設課
備考	作業工程 1 位置決め 2 掘削 延長 30m×奥行 0.6m×深さ 0.6m 3 暗渠 4 埋土 砂利 2.5 m ³ =厚 10 cm 山砂 6.0 m ³ =厚 30 cm 培土 3.0 m ³ =厚 15 cm 5 花苗移植

2. 収支予算書

収入の部

(単位：円)

項 目	予算額	内 訳
ふるさと創生基金	235,000	補助金 235,000
自己資金・特定財源等		
合 計	235,000	

支出の部

(単位：円)

項 目	予算額	内 訳
原材料	205,000	種 (5種類) 5種 × 3,000円 15,000
		花壇用培土 3.0m ³ × 36,000円 108,000
		肥料 2袋 × 13,000円 26,000
		砂利 2.5m ³ × 6,000円 15,000
		山砂 6.0m ³ × 3,500円 21,000
		暗渠管他 20,000
借上料	26,000	重機借上
		バックホー 2日 × 10,000円 20,000
		軽トラ 2日 × 3,000円 6,000
事務費	4,000	お茶代 10本 × 4日 × 100円 4,000
合 計	235,000	

花咲けみしま花壇建設位置図



平成31年度 三島地域ふるさと創生基金事業 事業提案調書

<提案者>所属 みしま観光協会 氏名 会長 小林 裕

1. 事業計画書

事業名	三島中央公園冬のファンタジー事業
事業目的 事業内容	<p>【目的】 冬場の交流人口の増やすため、三島中央公園を拠点として地域内外の交流の場を提供するもの。 SNS等の発信材料を活用して、三島地域の魅力をアピールしていきたい。</p> <p>【内容】 ・三島中央公園バザール通り並木道のイルミネーション装飾の実施。併せて、公園中央のステージにもイルミネーション装飾を実施。 並木道立木・・・25本 (30m/本) (3.5m (高さ) × 2.0m (枝張り) × 10本) ステージ壁面・・・30m × 2本 (横) + 2.5m × 7本 (縦) = 77.5m</p> <p>・装飾は、協会員及び一般参加者により行い、終了後に点灯式なるイベントを開催する。 点灯期間・・・11/4～12/31の2ヶ月間。毎日17:00～20:00まで点灯 (予定)</p> <p>・点灯式では、協会員による飲食店ブースの設置、ステージ発表等を行う。</p>
事業実施 までの スケジュール	<p>【スケジュール】 5月・・・観光協会総会・理事会でデザイン等詳細を確認</p> <p>6月・・・部材、資材の選定・購入</p> <p>9月・・・電気設備の整備</p> <p>10月・・・参加者募集</p> <p>11月4日・・・設置作業 及び 点灯式 ～12月31日まで毎日点灯 (17:00～20:00)</p>
実施主体	みしま観光協会
備考	

2. 収支予算書

収入の部

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
ふるさと創生基金事業補助金	340,000	
自己資金・特定財源等	自己資金	130,000
合 計	470,000	

支出の部

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
資材購入費	182,000	LEDイルミネーション 30m/6,500円×28本
電気設備工事費	200,000	分電BOX取付、引き込み柱等代
イベント経費	80,000	音響、足場等借上げ、出演謝礼等
電気料金	4,000	2カ月分
消耗品費	4,000	チラシ用紙代等
合 計	470,000	

